

平成27年度 校長だより

立志の教育



～志を胸に、頑張る中学生～
与那原町立与那原中学校
発行者 校長 淵田 立身

人権教育の取組

「人権の花」植え付け式

～ひとり一花、植えて育てる～



〈各学年の代表がプランターに「人権の花」を植える〉

本校は今年度、人権擁護委員の薦めで、人権教育に取り組んでいくことになりました。16日(金)に全体朝会を開き、「人権の花」の植え付け式を行いました。主催者の与那原町教育委員会當山教育長をはじめ、県の人権擁護委員の方々が見守る中、各学年の代表整備委員が、プランターに花を植え付け、大切に育てていくこと、それと同時に人権を大切にしていこうと気持ちや心も大切にしていこうと確認しました。本校は、1学期勉強、スポーツ頑張ってきましたが、今、いろいろなことに「心」を込めて、友達を大切にしながら生活していけたらもっとすばらしい学校になると思います。さらに各学年が目標を定めました。学年の目標に、みなさんのそれぞれの



花に込めて思いが実現することを期待します。

〈←1年生、友達と楽しく花を植えました〉

学年の願い



1年:「励まし愛 助け愛 笑顔あふれる」

2年:「学び合おう 助け合おう
楽しみ合おう」

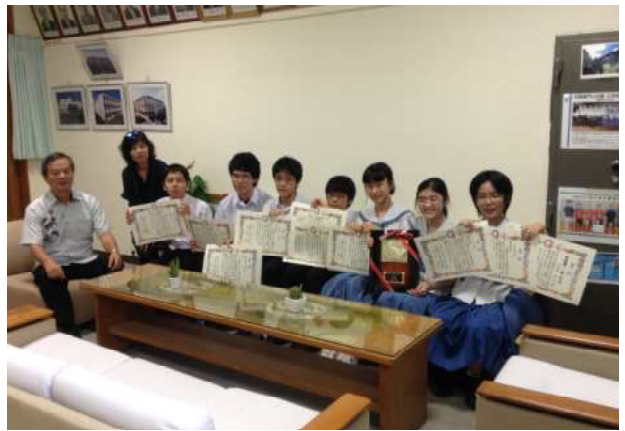
3年:「笑顔が絶えず 皆が協力」



お見事! 県アートコンクール

美術部、優勝! 県大会2連覇!

個人の入賞も数多く、安定した力見せる



〈県大会優勝を笑顔で報告してくれた美術部員:校長室〉

沖縄県アートコンクールを終えて

美術部部長3年 普天間香奈さん

10月17日(土)、大宜味中学校で沖縄県アートコンクールが開催されました。与那原中学校からは事前に描いた絵を平面部門に5作品、当日3時間で「平和」をテーマに作品を制作する創作部門で、平面3人、立体3人、計6人が参加しました。前回の地区大会で惜しくも準優勝で悔しい思いをした分、皆、「リベンジ」を果たそうと練習に励んできました。

結果は、多くの作品が入賞し、団体優勝することができました。これは、1人1人がお互いを支え合い、努力を続けてきたからこそとれた「チームワーク」の優勝だと思います。3年生にとって、この大会が最後の大会であり、優勝することができて本当にうれしいです。



〈職員室廊下で紹介されている美術部の見事な作品〉



〈←3年生は、自分の思いを込めながら丁寧に植えていました〉

**10月 授業力アップ、先生の
1人1公開授業**

- ②⑩平良 直美先生 2年6組で国語
- ②⑪新崎 順明先生 3年6組で数学



<まとめたグループの考えを発表しよう>

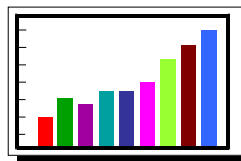
16日(金)4校時、平良 直美先生が2年6組で国語の授業を行いました。直美先生の授業は、「夏の葬列、彼の罪について自分の考えをまとめることができる」ことが目標でした。前の時間に自分の考えていた立場から一転、逆の立場になって登場人物の犯した「罪」について改めて考えるユニークな授業でした。グループでの話し合いに移り、その話し合いの内容についてホワイトボードにまとめ、意見をしっかりと発表することができました。直美先生は、電子黒板を効果的に活用してみなさんの考えを整理していました。後半時間が十分ではありませんでしたが、みんながよく考え、発表するいい授業でした。直美先生、6組のみなさん、ありがとうございました。



<グラフを描いた理由を述べ、友達の意見を聞く>

19日(月)2校時、新崎 順明先生が3年6組で数学の授業を行いました。新崎先生の授業は、「いろいろな関数分かる」ことが目標でした。これまでの1次方程式、2次関数等のグラフの学習を基に、荷物のサイズとその送料を考えていきました。これまでの比例の考えが使えない問題を新崎先生の質問に答えながら正しいグラフの形をみんなで考えることができました。状況をよく観察しながら、グラフを作成する必要があり、まさに「考える」ことが

必要な授業でした。友達のグラフをよい点、修正点をみんなで探るよい授業でした。全国学力テストなどが求めている「思考・判断・表現」を重視する授業で、6組のみなさんが、集中して、よい表情で臨んでいました。新崎先生、6組のみなさん、ありがとうございました。



与えられた
条件を満たす
グラフを
かける。

ブラジルからの研修生講話

ブラジルのこと分かりました。

～具志堅臣幸さん、森山大伍さん～



<電子黒板で分かりやすく説明してくれました>

与那原町では、海外移住者子弟研修事業を実施しており、今年も2名の方が19日(月)、本校を訪問、1年に講話をしていただきました。
<説明の概要>

ブラジルは地球の反対側にあるので、5校時の今は夜中の2時ごろで寝ているそうです。ブラジルの国旗の27の星は州の数を表しているとのことでした。ブラジルの食文化やスポーツ、イグアスの滝やアマゾン川など有名な観光地などを紹介してくれました。

来年、リオでオリンピックが開催されるが工事が滞っている状況だそうです。

海外留学生の紹介のあと、生徒からいくつか質問がありました。「日本で好きな食べ物は何か?」という質問では、たこ焼き、お好み焼き、寿司でウチナー料理では、テビチやヒージャーも好きと答えてくれました

「日本に来て感動したことは何ですか?」という質問では、「沖縄は本土と違って、”イチャリバチャーデーの精神”という言葉にあるように何でも優しく教えてくれること」「道を尋ねても兄弟のように接してくれる」事に驚きましたと話してくれました。

最後に1年6組の知花莉々さんがお礼のこぼを述べました。

<まとめ 社会科 小波津カヨ子先生>

